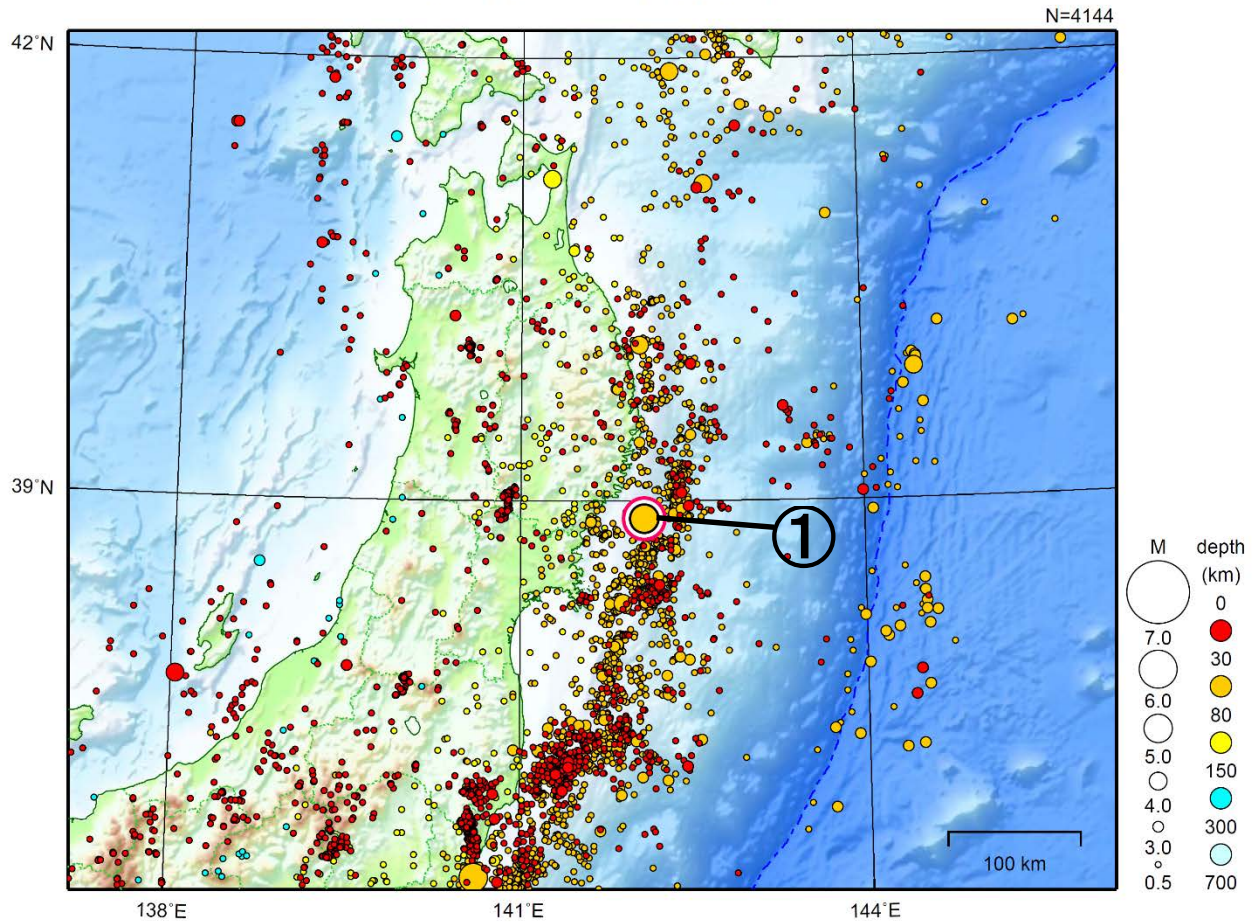


東北地方

2018/03/01 00:00 ~ 2018/03/31 24:00



地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOP030、及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

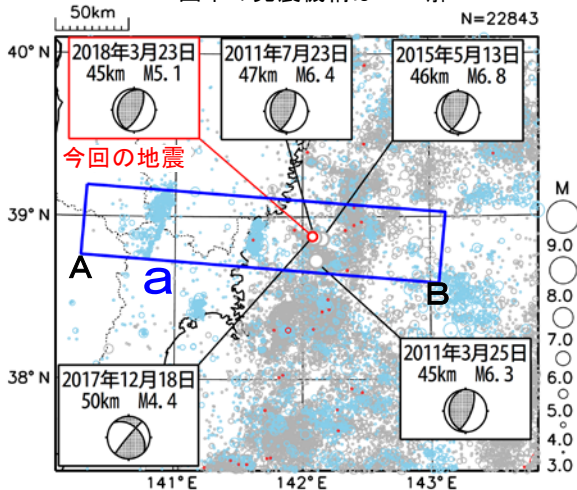
- ① 3月23日に宮城県沖で M5.1 の地震（最大震度4）が発生した。

[上述の地震は M6.0 以上または最大震度4 以上、陸域で M4.5 以上かつ最大震度3 以上、海域で M5.0 以上かつ最大震度3 以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

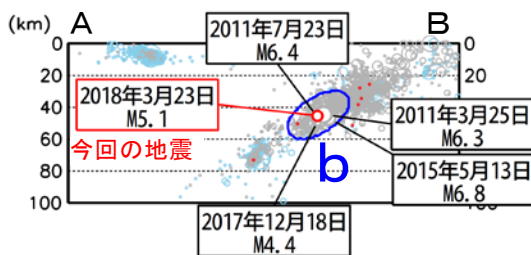
3月23日 宮城県沖の地震

震央分布図

(1997年10月1日～2018年3月31日、
深さ0～100km、 $M \geq 3.0$)
2011年3月10日以前に発生した地震を○、
2011年3月11日以降に発生した地震を●、
2018年3月に発生した地震を○で表示
図中の発震機構はCMT解

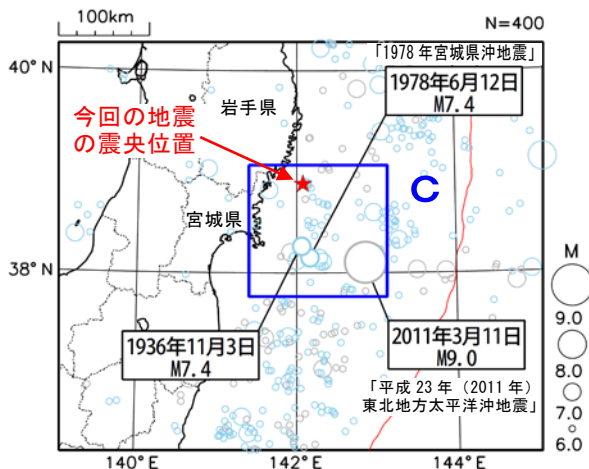


領域a内の断面図 (A-B投影)



震央分布図

(1923年1月1日～2018年3月31日、
深さ0～100km、 $M \geq 6.0$)
2011年3月11日以前に発生した地震を○、
2011年3月11日以降に発生した地震を●で表示



2018年3月23日06時32分に宮城県沖の深さ45kmで $M 5.1$ の地震 (最大震度4) が発生した。この地震は発震機構 (CMT解) が西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近 (領域b) では、「平成23年 (2011年) 東北地方太平洋沖地震」 (以下、東北地方太平洋沖地震) の発生以降に地震活動が活発化し、 $M 5.0$ 以上の地震が時々発生しており、2015年5月13日には $M 6.8$ の地震 (最大震度5強) が発生した。

1923年1月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域c) では、「1978年宮城県沖地震」 ($M 7.4$ 最大震度5) が発生し、死者28人、負傷者1,325人、住家全壊1,183棟等の被害が生じる (被害は「日本被害地震総覧」による) など、 $M 7.0$ 以上の地震が9回発生している。

領域b内のM-T図及び回数積算図

